



発行所

公益社団法人 全国珠算教育連盟

青森県支部

所在地 三沢市中央町4丁目4-6

☎0176 (53) 3662

支部長 斎藤 隆

責任者 福士隆行

第45回東北七県珠算競技大会 in 松島

八戸地区：佐藤 淳子

7月27日、松島に於いて今年も熱い戦いが繰り広げられた東北七県珠算競技大会。新幹線を降り立つと駅は仙台七夕の飾り付けが施されており、しばし祭り気分心とを和まされてから会場へと向かうことが出来ました。今回私は競技委員として読上算競技の読み手を担当することになり、大会のひと月前から猛練習をしました。以前一度読上暗算は担当したことがありますが、読上算となると勝手が違い、この1か月は緊張と暑さのダブルパンチで殆ど夜も眠れない日々を過ごしていました。寝言で読上げの問題を大声で読んでいる事もあり、その声で目覚めることもあった程です。(見た目より小心者です)

前日の練習で、宮城県競技委員長が緊張している私をリラックスさせようと色々お声掛けくださったお蔭で、無事に熟睡して本番に臨むことが出来ました。(大観荘の露天風呂最高に良いです)

さて、当日私は4番手に読むことになり出番を待っていました。1番、2番と全員不正解。読み手の先生も残念そうな顔をして席に戻って来ます。読み手にとって正解者が1人もいないというのは経験上複雑な心境で、自分の読み方が聞き取り難かったのか？早すぎたのか？逆に沢山の選手が出来てしまうと読み方が甘すぎたのか？微妙な匙加減が求められるのです。3番手の読みで中学生が1名正解し優勝が決定！お見事でありました。いよいよ私の出番です。緊張MAX！4番目の問題はこれだ！思って黙読していた7桁～14桁の問題をイザ読まん！と演台に立つと「7～13読んで」と競技委員長の声…。頭の中は真っ白。中学生の入賞枠が2位～3位全部残っているのにまさかの桁下げ？！予定外の展開に我を失い口が早く回ってしまい正解者を出すことが出来ずに1問目の読みを終えてしまい残念なデビューになってしまいました。結果的に4周出番が回ってきて、その後はいつも通り自分の読みが出来たので、今回はまずまずの出来栄だったと自己評価しています。

青森県選手団の成績については団体では第2部、第3部優勝、1部は惜しくも宮城県に優勝の座を譲ってしまい、その他各個人種目でも2部の読上算、読上暗算以外は他県に優勝の座を譲ってしまいました。入賞者数についても数年前までは枠の殆どを青森県で占めていたものが、今年は42%に迄落ち込んでしまい少々残念な結果になりました。これは青森県のレベルが

下がっているのではなく、他県が青森県を目標にして追い上げを図っている結果と前向きに受け止め、今後の指導の糧に出来れば良いと考えます。

今回、経験が浅い私のような者に競技委員という大役をお任せくださった支部長、競技委員長、未熟な私に温かい励ましの声を掛けてくださった青森県の各先生方に感謝し、来年以降もご指名頂けるように日々研鑽に励みたいと感じております。日々自分の教室で変わらない毎日の授業をし、生徒にばかり合格や点数アップ！と結果を求めていた自分に対して新しい課題を与えて向上する事の喜びを味わえた新鮮な夏になりました。来年はどのような課題を与えられても熟睡できるようにヤマセの雨にも夏の暑さにも負けない丈夫な心と身体を持つ！そういう指導者に私はなりたいと思います。46回東北七県珠算競技大会 in 岩手へ繋げ！(行こう！繋温泉)



工藤 壽和先生・副理事長に就任

9月3日、京都で行われた本部役員選挙に於いて、全国区理事に立候補した工藤 壽和先生が、11期目となる当選をはたしました。先生はこれまで広報教場委員長、検定競技委員長等の要職につき連盟の発展に多大な貢献をしてきました。この度、選挙後の新任理事会に於いて副理事長に就任することとなりました。青森県支部としても大変名誉なことであり喜ばしいかぎりです。工藤先生の益々のご活躍を祈念いたします。



H29.11～H30.1月の行事予定表

平成 29 年

11/ 5(日) 常任委員会

11/26(日) 第382回検定

12/ 9(土) キッズカップ(むつ)

12/24(日) 12月検定

12/28(木) 事務局休み(～3日まで)

平成 30 年

1/28(日) 第383回検定

合格 検定試験
十段合格者

◇ 380回検定試験

(平成 29 年 7 月 27 日)

暗算 吉田 友哉 (三沢地区)
木明 拓玖 (三沢地区)

◇ 381回検定試験

(平成 29 年 9 月 24 日)

暗算 小田島愛依 (三沢地区)

**平成29年度 支部定時総会、平川市で開催
珠算指導者講習会
『選手養成…選手として必要な技能とその伝授法』**

日照不足、低温が続き農作物への影響が心配される今年の夏。平成29年度支部定時総会が8月20日(日)、平川市町居南田『ホテルアップランド』に於いて開催されました。



午後1時、全珠連歌斉唱で開会となり、今年度の会員表彰が行われました。本部表彰では、事業優績で斎藤英子先生(西北五地区)と一戸みとり先生(西北五地区)が受賞、検定事業優績では、受験者3000名を達成した、手代森テル子先生(八戸地区)と工藤和廣先生(むつ地区)はじめ11名、永年在籍で一戸みとり先生(40年・西北五地区)、澤村カヨ先生(40年・十和田地区)、成田真紀子先生(20年・青森地区)が受賞されました。支部表彰では、特別功労賞を小川原光治先生(平成28年度 全日本通信珠算競技大会 団体優勝・蛭沢小学校)、斎藤拓哉先生(平成28年度 全日本通信珠算競技大会 中学校の部 個人優勝・斎藤俊)が受賞、研修奨励賞を福士隆行先生(350単位・青森地区)、検定功労賞を中居はつゑ先生(1500名・青森地区)が受賞されました。続いて、議案の審議に入り、第1号議案『平成28年度事業報告並びに収支決算の承認を求める件』について支部長、各執行部長より説明があり承認されました。協議報告事項では、第45回東北七県珠算競技大会(宮城県)の報告が佐藤淳子先生より(詳細は別掲)、全日本珠算選手権大会(京都府)の報告が斎藤拓哉先生よりあり、都道府県対抗競技で3年ぶり2回目の優勝を成し遂げた様子を紹介しました。

総会終了後、午後3時より珠算指導者講習会が開催され、三沢珠算塾の斎藤拓哉塾長が『選手養成…選手として必要な技能とその伝授法』と題し講演しました。まず、そろばん指導、暗算指導の流れを説明したあと、暗算力を強化するためのオリジナル教材での指導法を説明、珠算検定見取算の暗算(3桁分割)への切り替え、伝票算の暗算(3桁分割)への切り替えなどについて分かり易く話されました。選手の発達に応じてのテクニック指導として『無駄を省く(計算のやり直しや答えの書き直しはしないように)』『答えの記入方法』『乗除算の観察定位法の指導』『左手の使用』をあげ、実際の練習をビデオ映像で紹介しました。充実した自作教材も多数配布され、情熱をもって一生懸命に努力しているからこそ、全国トップレベルの選手を多数輩出していることを実感しました。競技に力を入れている先生はもちろん、これから選手を育てようと考えている方にはたいへん参考になる講習会となりました。



大会結果報告

第45回東北七県大会

※各種目優勝

- 【県対抗】
- 第2部 青森県
- 第3部 青森県
- 【読上暗算】
- 第2部 吉田 友哉
- 【読上算】
- 第2部 鳥谷部莉央



全日本選手権大会

※BEST100位入賞

- 2位 斎藤 俊 (三沢高校1年)
- 31位 斎藤 快 (三沢一中1年)
- 39位 松岡 有里 (三沢五中2年)
- 76位 蓬畑 実紗 (函館大学1年)
- 79位 江川 豪生 (三沢一中2年)
- 〃 舘山 侑実 (三沢高校1年)
- 85位 舘山 巧 (木ノ下中2年)



- 【都道府県対抗】優勝! 青森県!
- 【フラッシュ暗算】2位 斎藤 俊
- 【読上暗算】4位 斎藤 俊



平成29年度 通信競技大会 兼 青森県大会

※各種目優勝

- 【団体総合】
- 4年以下 甲 地 小
- 小学 上久保小
- 中学 三沢一中
- 高校 三沢高校



【個人総合】

- 3年以下 長久保佑夕貴 (甲 地)
- 4年 赤塚 桜菜 (上久保)
- 5年 工藤 渚央 (上久保)
- 6年 鳥谷部莉央 (上久保)
- 中学 松岡 有里 (三沢五)
- 高校 斎藤 俊 (三沢高)
- 一般 榊 咲花 (東北電力)

【読上暗算】

- 3年以下 長久保佑夕貴 (甲 地)
- 4年 赤塚 桜菜 (上久保)
- 5年 吉田 友哉 (上久保)
- 6年 鳥谷部莉央 (上久保)
- 中学 松岡 有里 (三沢五)
- 高・一般 舘山 侑実 (三沢高)

【読上算】

- 3年以下 小島あやめ (三本木)
- 4年 新山正一郎 (野辺地)
- 5年 斗賀 姫花 (木ノ下)
- 6年 新舘倅幸和 (ちとせ)
- 中学 沢居 美優 (東北中)
- 高・一般 甲地 優花 (三沢商)

※全国順位は、11月初旬に発表されます。



全珠連本部より 慶事お祝い(敬称略)

- 喜寿 竹川 征子 (むつ) 澤村 カヨ (十和田)
- 古希 斎藤 隆 (三沢) 近藤 治夫 (八戸)
- 斎藤 英子 (西北五) 堺 光子 (八戸)
- 富田 陽一 (高校) 工藤 和廣 (むつ)
- 中居はつゑ (青森) 伊藤 恵美子 (三沢)

いつまでもご壮健で、益々ご活躍されますよう
お祈り申し上げます。